



平成28年3月17日  
一般社団法人日本地質学会

平成28年度大学入試センター試験の地学関連科目に関する  
申し入れを大学入試センターに提出

発表形態：

資料配付（3月17日）

発表先：

文部科学省記者会、科学新聞社

標記申し入れ書を（独）大学入試センター理事長に3月15日付で提出いたしましたので、お知らせいたします。

一般社団法人日本地質学会

〒101-0032

東京都千代田区岩本町2-8-15 井桁ビル6階

TEL：03-5823-1150

FAX：03-5823-1156

E-mail：main@geosociety.jp

平成28年3月15日

独立行政法人 大学入試センター  
理事長 山本 廣基 様

一般社団法人日本地質学会  
会長 井龍 康文

### 平成28年度大学入試センター試験の地学関連科目に関する申し入れ

先に実施された平成28年度大学入試センター試験（本試験）において、「地学」の平均点が38.64と極めて低く、理科②の中で最も平均点が高かった「生物」の63.62との差が20点以上あるにもかかわらず、受験者数が1万人未満であることを理由に得点調整が行われませんでした。

日本地質学会は、昨年4月、平成27年度大学入試センター試験の地学関連科目について、新教育課程の「地学基礎」、「地学」、および、旧教育課程の「地学I」において、いずれも平均点が他の理科科目に比べて低かったことを憂慮する旨の意見並びに改善に向けた要望を大学入試センターに申し入れたところですが、昨年に引き続き「地学」の平均点が低かったことについて、遺憾の意を表します。

日本地質学会は、今回の結果を踏まえて、以下の点を強く要望します。

- (1) 今回の「地学」の問題についての検証を高校教員なども含めて十分に行っていただきたい。
- (2) 地学関連科目について、他科目との平均点の差が20点以上とまらないように問題を作成していただきたい。
- (3) 受験者数が1万人未満の場合であっても、平均点に極めて大きな差が生じた場合には得点調整ができるよう、対応する得点調整方法を検討し、確立させていただきたい。